

都市づくりフォーラム 第13回

都市づくりトピックス

< 未来への羅針盤～都市計画マスタープラン >

大海原を渡るには羅針盤が必要ですが、都市づくりの羅針盤といえるのが都市計画マスタープラン、正式名は「市町村の都市計画に関する基本的な方針」です。

都市計画マスタープランは個別の細かな計画や事業内容を決めるものではなく、羽生市の都市づくりの目標を掲げて、市の課題を解決するためのルールや整備の方法を定めるものです。

マスタープランは市民の皆さんと共に街角ウォッチングや話し合いなどを行いながら、将来の羽生市の姿を描き、どのような都市づくりが必要か考えながら作成するものです。

羽生市にはまだマスタープランがありません。絵に描いた餅ではない、実際に使えるマスタープランを作るためには市民の皆さんとの協働が不可欠です。羽生丸が未来へ向けて順調に航海できるような羅針盤を備えたいと考えています。

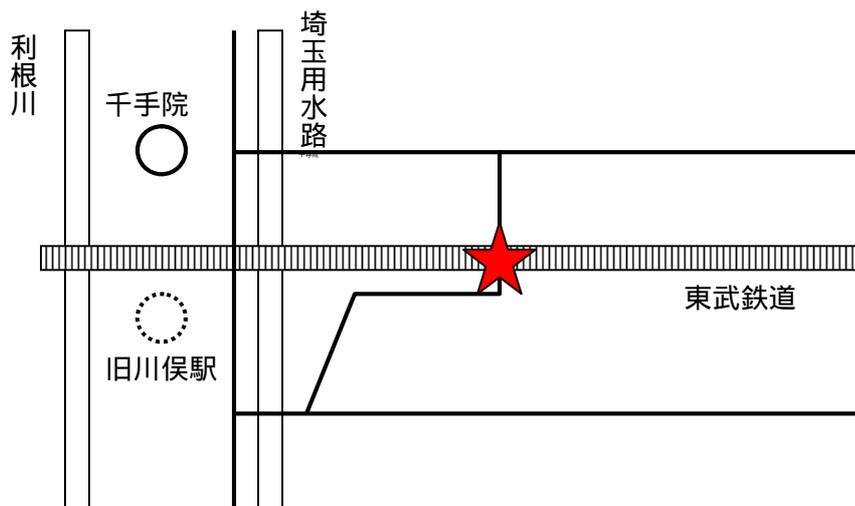
羽生のいいところミーツケ

< 羽生市の近代化遺産その3 >

「おばけトンネル」と呼ばれているトンネルが、本川俣の東武線高架下にあります。明治39年に造られたこのトンネルは、表面に煉瓦が巻き立ててあり、小さいながらも端整な姿をしています（一部は改修されてしまいましたが）。トンネルができた当時、近くには東武線の川俣駅があり、トンネルに使用された煉瓦を製造した工場もあって、活気があふれていたようです。駅も工場もなくなってしまった今、小さなトンネルだけが当時の面影を伝えています。

ちなみにトンネル名は、ムジナがこのあたりでいるんなものに化けて遊んでいたというお話に由来しているそうです。（ムジナもんも遊んでいたのかな？）

歴史的建造物とそれにまつわる物語は文化であり貴重な財産です。いつまでも残していきたいものです。



市民フォーラム

市民の皆さんからのご意見を募集しています。日々の生活の中で感じる都市づくりについての疑問、質問などお気軽にお寄せください。お待ちしております。

市民フォーラムへのご意見やいいところミーケへの情報提供先は
都市計画課（内線 275）
FAX 561 - 6380
email toshikei@city.hanyu.lg.jp